

国別WID情報整備調査

南アフリカ

South Africa: Country WID Profile

平成 1 0 年 1 1 月

国際協力事業団

企 画 部

国別WID情報整備調査
(南アフリカ共和国)

目 次

略語表	ページ
1. 基礎指標	
1-1 経済社会関連指標.....	1
1-2 保健医療関連指標.....	2
1-3 教育関連指標.....	2
2. WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み	
2-1 南アフリカ共和国の女性の概況.....	3
2-2 WID/ジェンダーに関する南アフリカ共和国政府の取り組み.....	4
2-3 ナショナル・マシーナリー.....	6
3. 主要セクターにおけるWID/ジェンダー	
3-1 教育分野.....	7
3-2 保健医療分野.....	8
3-3 農林水産業分野.....	10
3-4 経済活動分野(鉱工業・手工業・サービス業等).....	11
4. 国際機関・その他の機関のWID/ジェンダー関連援助実績.....	13
5. WID/ジェンダー情報リソース	
5-1 関連機関、人材、NGOリスト.....	18
5-2 報告書、資料リスト.....	22
6. 参考文献.....	25
7. 用語・指標説明.....	28

略語表
(南アフリカ共和国)

AusAID	Australian Agency for International Development	オーストラリア国際開発庁
CEDAW	Convention for the Elimination of All forms of Discrimination Against Women	女子差別撤廃条約
CSS	Central Statistical Service	中央統計サービス
CGE	Commission on Gender Equality	ジェンダー平等委員会
DPT	Diphtheria, Pertussis, and Tetanus	三種混合ワクチン (ジフテリア、百日ぜき、破傷風)
DTI	Department of Trade and Industry	貿易工業省
DLA	Department of Land and Agriculture	土地農業省
EPI	Expanded Programme on Immunization	予防接種拡大計画
EU	European Union	欧州共同体
FAO	Food and Agriculture Organization, UN	国連食糧農業機関
F/P	Family Planning	家族計画
GAD	Gender and Development	ジェンダーと開発
GETT	Gender Equity Task Team	ジェンダー平等タスクチーム
GDP	Gross (Value of) Domestic Product	国内総生産
HIV/AIDS	Human Immunodeficiency Virus / Acquired Immuno-Deficiency Syndrome	ヒト免疫不全ウイルス / 後天性免疫不全症候群
IDASA	Institute for Democracy in South Africa	南アフリカ民主研究所
NGO	Non-Governmental Organization	非政府組織
POWA	People Opposing Women Abuse	女性虐待に反対する人々
ORT	Oral Rehydration Therapy	経口補水療法
OSW	Office on the Status of Women	女性地位事務局
PHC	Primary Health Care	プライマリーヘルスケア
RDP	Reconstruction and Development Programme	復興開発計画事務局
STD	Sexually Transmitted Diseases	性感染症
SEWU	Self Employed Women's Union	自営女性組合
TRAC	Transvaal Rural Action Committee	トランスバール農村行動委員会
UNDP	United Nations Development Program	国連開発計画
UNFPA	United Nations Population Fund	国連人口基金
UNICEF	United Nations Children's Fund	国連児童基金
UNHCR	Office of the United Nations High Commissioner for Refugees	国連難民高等弁務官事務所
UNIFEM	United Nations Development Fund for Women	国連女性開発基金
USAID	United States Agency for International Development	アメリカ合衆国国際開発庁
WID	Women in Development	開発と女性
WEU	Women's Empowerment Unit	女性エンパワーメント室
WDB	Women's Development Bank	女性開発銀行
WHO	World Health Organization	世界保健機構

1基礎指標

1-1 経済社会関連指標

経済社会指標							出典
経済指標 (1995年)	GNP/Capita	実質GDP成長率		インフレ率*	ジニ係数*		
	\$3,160	-1.1%(90-95年平均)		13.9%	0.584		1)
政府公共(96-97年)	保健	教育	社会保障福祉		防衛	その他	
各セクター支出内訳	10.4%	22.1%	NA		NA	NA	1)
人口(1996年中間値)	総人口	都市人口比率/全人口		人口増加率(90-95年平均)			
総人口	4239万人	50%		2.2%		1)	
女性人口比率	52.0%	NA				1)	
産業比率/対GDP比	農業	工業(製造業の占める割合)		サービス業			
	5%	31% (24%)		64%		1)	
労働人口比率(90年)	農業	工業	サービス業		援助/GNP		
総労働人口	14%	32%	44%		0.20%		1)
女性比率	NA	NA	NA				1)
労働関連指標	総労働人口	失業率(98年)	最低賃金	女性所得/全所得*			
全体	1600万人	29.3%	NA	NA		2)4)	
女性	NA	38.0%	NA			4)	
意思決定参加率	女性/全体		NA	女性/全体(1991年)			
国会議員	24%			管理職	17.4%	2)	
大臣(1996年)	16%			専門技術職	46.7%	2)	
副大臣(1996年)	61%					2)	
女性関連法律		制定年度	内容				
婚姻法		1962年	特に記載なし			4)	
参政権法		1952年	特に記載なし			4)	
女性に関する国際条約批准・署名の有無				批准	批准年度		
女子に対する差別撤廃条約				済	1993年		4)
WID関連政策		制定年度	内容				
家庭内暴力防止法		NA	特に内容記載なし			3)	
雇用平等法制定		NA	特に内容記載なし			3)	
						3)	
WID関連国家組織							
ナショナル・マシーナリー名		女性地位事務局(Office on the Staus of Women)				3)	
国家組織の位置付け		副大統領室気付け				3)	

出典

1) World Bank, World Development Report, World Bank 1997

2) UNDP, Human Development Report, UNDP 1997

3) Steffen, Robertson and Kirsten (SA)(Pty)Ltd, 1998

4) Report of Convention for the Elimination of All Forms of Discrimination, 1997

注) *についてはP.28の用語・指標説明を参照

1-2 保健医療関連指標

保健医療関連指標						出典
平均余命(1996年)	全体 65才 男性 60.8才 女性66.8才	人口増加率2.3%(80-95年)				3)
保健医療普及	人口 / 医師一人	2040人	人口 / 看護婦(士)・助産婦一人	360人		3)
保健医療に係る政府支出 (対GDP比90年)	NA					1)
一才未満乳児死亡率(出生千対)*	低体重児率*		予防接種実施率	(90-95年) 一才児		4)
全体	50人(1996年)	25%(90-94年)	BCG	95%		4)
女児	—		DPT	73%		4)
五才未満幼児死亡率(出生千対)*			経口ポリオ	72%		4)
全体	66人(1996年)		麻疹	76%		4)
出産間隔・家族計画	家族計画実行率(90-97年)	50%	合計特殊出生率(1996年)*	3.9人		3)
出産介助率*	82%		初婚年齢	NA		3)
妊産婦貧血率	NA					2)
妊産婦死亡率*	230人					2)
栄養状況			経口補水療法使用率*	31%		4)
ヨウ素欠乏症	ヨウ素添加塩を使用している世帯40%		栄養失調	NA		2)4)
地域医療(1990-96年)						
安全な水普及率	都市99 % 農村 53%	衛生施設普及率		都市 85 % 農村12%		4)
HIV/AIDS	HIV感染者	AIDS患者数				1)
統計(1996年)	妊産婦の14%	NA				3)

1-3 教育関連指標

教育関連指標						出典
教育制度	義務教育10年、初等教育7年					5)
公共支出に占める教育支出	19.9%(1995年)					5)
G N P 比(1995)	4.5%					5)
成人識字率(1995年)	男性81.4% 女性81.2%					5)
人種別	アフリカ系黒人75.6%、有色人種91.1%、インド人95.5%、白人99.5%					5)
初等教育(1995年)	純就学率*	終了率				
男子	95%	NA				5)
女子	96%	NA				5)
<教育全体の問題点> アパルトヘイトによってもたらされた不公平						3)
中等教育(1995年)	純就学率*	終了率	高等教育分野別女性比率			
男子	47%	NA	教育	64%		5)
女子	57%	NA	人文	61%		5)
<全体の問題点>	妊娠による中退、経済的困難		法律社会科学	46%		3)5)
高等教育(1995年)	就学率		自然科学および工学	29%		5)
全体	NA		医学	61%		5)
女子比率	49%					3)

出典

- 1) UNDP, Human Development Report 1997
- 2) World Bank, World Development Report 1997
- 3) Steffen, Robertson and Kirsten (SA)(Pty)Ltd, 1998
- 4) UNICEF, The State of the World's Children, 1998
- 5) UNESCO, World Education Report 1998, UNESCO Publishing

注) *についてはP.28の用語・指標説明を参照

2. WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み

2-1 南アフリカ共和国の女性の概況

南アフリカ共和国の女性の概況

- 民主的な選挙が 1994 年に初めて行われ、ジェンダーの問題も意思決定の場で取り扱われるようになり、女性の法的な立場や政治での発言権が保障されるようになった。
- 71%のアフリカ系黒人家庭では水汲みにより水を確保している。安全な水の普及率は、都市 99%、農村 53%であり、衛生施設も都市部 85%に対して農村部 12%と地域格差が著しい。
- 就学率が高いが、人種により教育の達成度が異なる。アフリカ系黒人男女とも経済的理由のため進学できない場合が多く、女子は妊娠による中退が大きな原因である。
- 妊産婦の 14%が HIV 感染者で、10 代妊娠の 19%が HIV 感染者である。

300 年間の植民地支配と 40 年間のアパルトヘイト政策により、少数の者が一国の富を支配する構造ができ、現在もその影響下にある(RDP,1996)。一人あたりの GNP は 3160 米ドルであるが(1995 年)、1990 年から 1995 年までの実質 GDP 成長率は -1.1%であり、経済全体が低迷しているために、全体の失業率が 29.3%と高い。女性の失業率は 38.0%である。女性失業者の内訳は 87.8%がアフリカ系黒人、1.4%がインド人、7.2%が有色人、3.7%が白人である(CSS,1998、Steffen,1998 より)。大多数のアフリカ系黒人女性の賃金労働者の労働条件は、国際的な労働基準より劣っている(Steffen,1998)。

ジニ係数が 0.584 と所得格差が大きく、貧困比率¹は、農村部で 70.9%、都市部で 28.5%である(Pover ty and Inequa lity in South Africa ,1998、Steffen,1998 より)。南アフリカは、アフリカ系黒人 76.3%、有色人(colou reds)8.5%、インド人 2.5%、白人 12.7%の人種構成²であるが、少数である白人の資源の所有率は高い(Steffen,1998)。

家族計画実行率(90 年-97 年)は 50%である(UNICEF,1998)。合計特殊出生率がまだ 3.9 人であり、人口増加率は 2.3%である(UNICEF,1998)。妊産婦の 14%が HIV 感染者であり、アフリカ系黒人の感染者が多い(Steffen,1998)。出産助産比率は 82%(90-97 年平均)と高いが、妊産婦死亡率は出生 10 万人あたり 230 人と所得水準に比較して高い水準にある。妊産婦の 25%は鉄欠乏性貧血症であり、妊産婦と授乳婦の多くは、ビタミン A とヨウ素が不足している(Steffen,1998)。

就学率が高いが、人種により教育の達成度が異なる。アフリカ系黒人は男女とも経済的理由で進学できない場合が多い(Orkin ,1998)。現在はアパルトヘイト政策下で教育を受けられなかったアフリカ系黒人に対する成人基礎教育が課題となっている(Steffen,1998)。識字コースは都市部を中心に開かれており、農村女性の識字教育の機会は限られている(Steffen,1998)。

民主的な選挙が 1994 年に初めて行われ、上述の通りジェンダーの問題も意思決定の場で取り扱われるようになり、女性の法的な立場は飛躍的に向上し、政治での発言権は保障されるようになった。南アフリカは、世界でも国会議員の女性比率が高い。1996 年末の 25 の大臣職のうち 4 ポスト、13 の副大臣職のうち 8 ポストを女性が占めるに及んだ。また、局長クラスも 25 人中 4 人が女性となった(Budle nder, 1997, Steffen,1998 より)。しかし、議会内での性差別(sexis m)のために、議員の占有率が 1995 年に 33%であったのに対して 1997 年には 24%に減少したとされる(Steffen,1998)。州レベルでは、425 人の議員のうち女性が 102 人を占めている。各州の平均女性議員比率は 24%であるが、クワズル-ナタル(KwaZu lu-Natal)州 14%、ムプマランガ(Mpumalanga)州 20%などは低く、北西(North west)州 37%、ガウテン(Gaute ng)州は 29%と高い。現在では自由国家州(Free State Provin ce)の副首相が唯一女性とされる(SIDA Report , 1997、Steffen,1998 より)。地方政府レベルで意思決定の女性参加率は、中央レベルと比較した場合、高くはなく、民主的な地方政府の選挙が 1995 年に初めて行われた際にも、19.4%の女性が評議員・議員(counc ilors)に、14.4%の女性が行政執行委員会(execu tive commit tee)に選ばれているが、いずれも中央政府より低い比率である(Steffen,1998)。

¹ ここでの貧困定義は世界銀行によるもので最低の生活水準を確保することが不可能な状態とされる(Steffen, 1998)。

² ここで使用されている統計は October Household Survey,1995 であり、これに基づいてジェンダー統計集である Orkin, 1998, Women and Men in South Africa- Central Statistics が作成されている。この October Household Survey では白人、有色人(カラードと呼ばれる混血)、インド人を主とするアジア人、アフリカ系黒人の 4 つの分類がなされており、この分類が社会的に容認されているわけではないが、ここでは統計抽出上、October Household Survey の分類に従った。

2-2 WID/ジェンダーに関する南アフリカ共和国政府の取り組み

南アフリカ共和国政府の取り組み

- 1996 年には北京会議や女子差別撤廃条約(CEDAW)の条項に対する国際的責任として、生活の質的改善と女性地位向上に関する特別合同委員会を設置している。
- ジェンダー平等を推進する機関として、女性地位事務局(Office on the Status of Women, OSW)がある。
- 女性のための予算確保を目的に財政に関する合同常設委員会がジェンダーと経済政策グループを設置しており、財政省は各省庁に対して一定の予算の配分とプログラムの実施を要求している。
- 議会をジェンダー配慮した組織とする目的で1994年には女性国会議員組織が結成された。
- ジェンダー平等委員会(Commission on Gender Equality, GCE)が1997年に国会の委員会として設立され、民間や政府機関のモニタリングや評価を実施し、政府に対して政策提言を行っている。

【WID/ジェンダー政策】

現行憲法ではジェンダー平等が保障されている。1993年に南アフリカは女子差別撤廃条約(CEDAW)を批准した。ジェンダー平等を推進する機関として、現在では女性地位事務局(Office on the Status of Women, OSW)がある(Steffen,1998)。南アフリカは女性エンパワーメント政策の草稿を手がけていた復興開発計画事務局(Reconstruction and Development Programme Office)の最終的な段階の業務をこの女性地位事務局に行わせている(Steffen,1998)。現在ナショナル・マシーナリーはこの女性地位事務局(OSW)とされる(Steffen,1998)。

1996年には北京会議やCEDAWの条項に対する国際的責任として、南アフリカは、生活の質的改善と女性地位向上に関する特別合同委員会(Ad Hoc Joint Committee on Improvement of Quality of Life and Status of Women)を設置した。

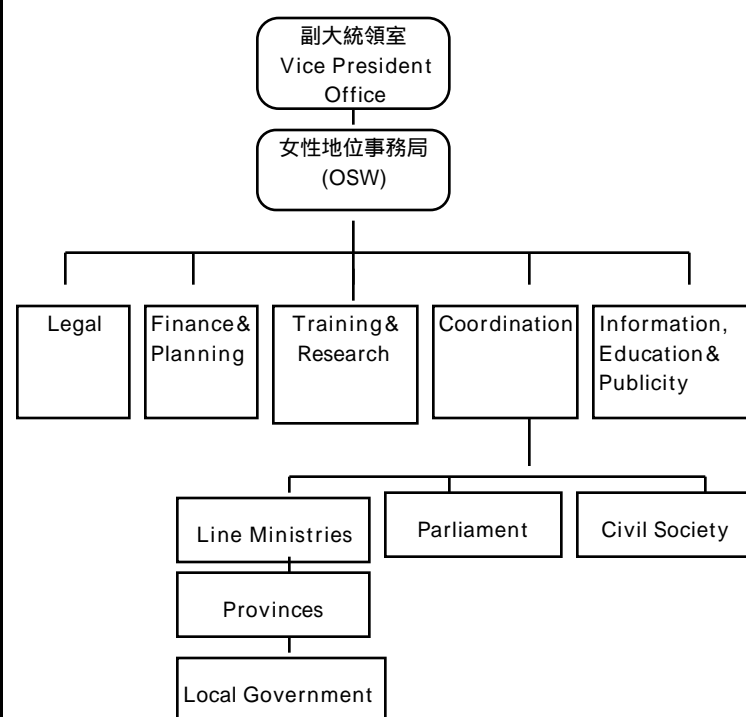
また、ジェンダー平等委員会(Commission on Gender Equality, GCE)が1997年に国会の委員会として設立され、民間や政府機関のモニタリングや評価を実施し、政府に対して政策提言を行っている。

その他、このジェンダー平等委員会は、教育・情報による啓蒙活動、新しい法案作成の推薦、国際条約関連の国家的な責任のモニタリングを行っている。しかし、このジェンダー平等委員会は、他の政府機関(青少年委員会など)と比較すると限られた予算で運営されている(Steffen,1998)。委員会のメンバーは7人から11人ぐらいで構成されており、その内2人から7人が常勤である。(Beall,1997)

【法改正】

将来的に国会を通過するとされている法案は家庭内暴力防止法(Domestic Violence Bill)、雇用平等法(Employment Equity Bill)、技能開発法(Skills Development Bill)である。また、南アフリカ法律委員会(South African Law Commission)では、現在、土地固有法と共同体法との調整プロジェクトの一環として慣習法の下に結婚した女性の地位の確保のための法案草稿を作成している(Budlender, in press, Steffen,1998より)。

南アフリカ共和国WID/ジェンダー関連機構図



出典: Beall, Gender and Development, 1997

南アフリカ共和国におけるWID/ジェンダー政策実施組織と活動

	主体となる組織	設立年度	活動内容・状況
立法機関	女性国会議員組織 (Parliamentary Women's Group)	1994	- 議会をジェンダー配慮した組織とする目的で結成された。 (超党派女性議員による活動)
	生活改善と女性地位向上に関する特別 合同委員会 (Ad Hoc Joint Committee on Improvement of Quality of Life and Status of Women)	1996	- 北京会議や CEDAW の条項に対 する国際的責任として、南アフリカ は、同委員会を設置した。
	女性エンパワーメント室 (Women's Empowerment Unit)	NA	- 発言者フォーラム (Speaker's Forum)のプログラムで、女性エン パワーメント室(WEU)が女性議員 の能力形成研修を行うために作ら れた。
政府機関	財政に関する合同常設委員会 (Joint Standing Committee on Finance)	NA	-同委員会がジェンダーと経済政策 グループ (Gender and Economic Policy Group)を設置しており、財 政省は各省庁に対して一定の予算 の配分とプログラムの実施を要求 している。
	女性地位事務局 (Office on the Status of Women)	NA	- 国家ジェンダー政策 (National Gender Policy Green Paper)を作成 している。 - 各州調整事務所との調整
	各州調整事務所 (Coordinating Offices in Each Province)	1998 (予定)	- OSW の国家ジェンダー政策を実施 するために 1998 年中に各州知事室 (Office of Premier)に調整事務室を 置くようにする計画である。
	教育省、上下水道・森林省、土地農業 省、住宅省、司法省、貿易工業省、文 部科学技術省	1994	- 各省がそれぞれのジェンダー政策 に基づき取り組んでいる。その実 施の進展は各省ごとに異ってい る。1994 年より始められた政府の 構造改革により、一部の実施が困難 をきたしている。
独立機関	ジェンダー平等委員会 (Commission on Gender Equality)	1997	- 同委員会は、民間や政府機関のモ ニタリングや評価を実施し、政府に 対して政策提言を行っている。しか し、このジェンダー平等委員会は、 他の政府機関(青少年委員会など)と 比較すると限られた予算で運営さ れている(Steffen,1998)。その他、 教育・情報による啓蒙活動、新しい 法案作成の推薦、国際条約関連の国 家的な責任のモニタリングを行っ ている。

出典:Steffen, Robertson and Kirsten (SA)(Pty)Ltd,1998

Country Profile Study on Women in Development in South Africaより作成

各省によるWID/ジェンダー関連の取り組み

政府機関	開始年度	内容
教育省 (Ministry of Education)	1996	教育研修に関する 白書の規定に基づきジェンダー平等タスクチーム(Gender Equity Task Team)を任命し、教育関連問題の報告書の作成を委任した。
貿易工業省 (Ministry of Trade and Industry)	記載なし	小規模零細 企業(SMME)政策 の中で現地 のジェンダー 専門家を雇用し、ジェンダーの視点を取り込んでいる。
土地事業省 (Ministry of Land Affairs)	記載なし	土地 事業省にジェンダーデスク(Gender Desk)を 設け、積極的に市民 社会と連携し、ジェンダー政策の 草稿を書き、ジェンダー指標を導入した。
上下水道森林局 (Department of Water Affairs and Forest)	記載なし	英連邦事務局(Common Wealth Secretariat)が資金援助し、二人の 専門家がジェンダー政策の草稿書きをし、ジェンダー問題に関する職員研修を行った。

出典:Beall, Gender and Development, 1997より作成

2- 3 ナショナル・マシーナリー

女性地位事務局(Office on the Status of Women、OSW)

-女性地位事務局は、副大統領室に設けられ、現在2人の常勤職員で成り立っており、ジェンダ-政策を作成し、国家女性エンパワ-メント政策(National Empowerment Policy)の実施、積極的差別是正措置(Affirmative Action)の媒体としての役割、各省、州、公的機関の政策にジェンダーの視点を組み入れること、ジェンダー・トレーニングの実施、女性に対する暴力などの問題に対して 各関係機関との連携協力、政策志向の調査研究の実施、市民社会と議会との調整を行ったりしている。
-国家ジェンダ-政策(National Gender Policy Green Paper) 関連の施策を実施するために1998年中に各州知事室(Office of Premier)に調整事務室を置く計画である。

【成立の背景】

女性地位 事務局(OSW) の前身は、 女性エン パワーメント政策の 草稿を手 がけていた 復興開発 計画事務局 (Reconstruction and Development Programme Office,RDP Office)である。女性エンパワーメント政策の草稿の最終的な段階の業務は、この女性地位事 務局が行っている(Steffen,1998)。現在ナショナル・マシ ーナリーはこの女性地位事務局(OSW)とされる(Steffen,1998)。

【組織】

女性地位事務局は、副大統領室に設けられ、現在 2 人の常勤職員で成り立っている。女性地位事務局は、法律課、財政計画課、研修調査課、情報教育課、各省、州、公的機関との調整を行う調整課の 5 つの課から成り立っている(Beall)。

【活動内容】

国家ジェンダ-政策(National Gender Policy Green Paper)を作成し、この政策に基づき、以下のような活動を行っている。

- 国家女性エンパワ-メント政策(National Empowerment Policy)の実施
- 積極的差別是正措置(Affirmative Action)の媒体としての役割
- 各省、州、公的機関の政策にジェンダーの視点を組み入れること
- ジェンダー・トレーニングの実施
- 女性に対する暴力などの問題に対して各機関との連携協力
- 政策志向の調査研究の実施
- 市民社会と議会との調整

各省においてジェンダー政 策が取り 組まれているが、その実際の 取り組み の進展は 各省によ り異なる。1994年より始められた政府の構造改革により、一部の実施が困難をきたしている(Steffen,1998)。

3.主要セクターにおけるWID/ジェンダー

3-1 教育分野

教育分野の概況

-全般的に就学率が高いが、人種により教育の達成度が異なっており、アフリカ系黒人は成績が優秀でも就職率が低い。
-アパルトヘイト政策下で教育を受けられなかったアフリカ系黒人に対する成人基礎教育が課題である。
-アフリカ系黒人は男女とも経済的理由で進学できない場合が多く、女子は妊娠による中退も大きな原因である。
-教育制度のジェンダー平等を目的にジェンダー平等タスクチーム(Gender Equity Task Team)が作られている。

【教育政策概況】

アパルトヘイト政策下ではアフリカ系黒人の教育がなおざりにされてきたため、これを取り戻すべく現在、教育拡大政策を実施している。1995年の公共支出に占める教育支出は19.9%である(UNESCO,1998)。義務教育は、10年間で、初等教育は7年間である(UNESCO,1998)。

特にWID関連予算は教育予算にないが、教育制度のジェンダー平等を目的にジェンダー平等タスクチーム(Gender Equity Task Team)が作られている。このジェンダー平等タスクチームによれば、各州に設けられているジェンダー連絡事務所は職員の研修不足と職務の不明確さのため、機能していないとされる。SIDAは、教育省内常設ジェンダー平等タスク室(Gender Equity Task Unit)の設置を呼びかけている(Steffen,1998)。

【識字教育】

1995年の成人識字率は男性81.4%、女性81.2%である(UNESCO,1998)。現在はアパルトヘイト政策下で教育を受けられなかったアフリカ系黒人に対する成人基礎教育が課題となっている(Steffen,1998)。ビジネス識字コース(Business Literacy Course)は男性の参加者が多く、女性はNGOによるクラスに出席することが多い。NGOが設ける識字コースは都市部を中心に開かれており、農村女性の識字教育の機会は限られている(Steffen,1998)。

成人識字率の推移

(単位:%)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
1980年	66.0	84.1	91.6	98.9
1995年	76.6	91.1	95.5	99.5

出典:RSA,Statistics in Brief,1997

*Colouredと呼ばれる混血人種

【初・中・高等学校教育】

初等教育の普及が進んでいるが、人種により教育の達成度が異なっている(RDP,1996)。アフリカ系黒人はたとえ成績が優秀でも就職率が低い(RDP,1996)。初等教育と中等教育における女子の就学率は、男子より高く、女子の教育へのアクセスは確保されている。女子の就学率は男子より全般的に高い。初等教育の純就学率は男子95%、女子96%であり、中等教育の就学率も、男子47%と女子57%である。教育の継続が難しく、進学できないのは、男女とも教育費用を経済的に負担できないためであり、女子は妊娠による中退も大きな原因である(Orkin,1998)。また、宗教や文化的要因も大きく、13才以上のアフリカ系黒人女性は中・高等学校教育の継続を望んでいても、結婚の準備のために継続できないケースもあるという。1994年の女性教員の比率は64%である。教育省は教員養成研修を行っており、3分の1の教員はこの研修を受けて資質向上を目指している(Steffen,1998)。

【高等技術/大学教育】

高等教育における女性の就学率は、49%である。教育分野の女子比率は64%、人文系61%、医学系61%、法律社会科学は47%である。自然科学と工学は、男子の方が多く、女子は29%である(Steffen,1998)。技術教育については、白人男性が技術訓練を受ける機会が最も多く、アフリカ系黒人男性の3倍以上である(Orkin,1998)。

3-2 保健医療分野

保健医療分野の概況

- 平均余命は 65 才で、男性 60.8 才、女性 66.8 才。白人女性の平均余命が 76 才であるのに対して、アフリカ系黒人女性の平均余命は 67 才であり、人種により大きな格差がある。
- 出産介助比率は 82%(90-97 年平均)と高いが、妊産婦死亡率は出生 10 万人あたり 230 人と所得水準に比較して高い。
- 子供を持つ女性の 29%は、非婚または未婚である。
- HIVの感染者は、年々増加している。1996年の統計では、妊産婦の 14%が HIV感染者であり、10代の妊娠の 19%が HIV感染者である。
- アフリカ系黒人は 71%の世帯で水汲みにより水を確保している。
- 医療補助(Medical Aid)の保障を受けられるアフリカ系黒人は約 1 割である(白人約 7 割、有色人約 2 割、インド人約 3 割)。
- 中絶法(Choice of Termination of Pregnancy Act)が 1997 年に施行され、申し立てにより中絶が許されることになった。合法的な中絶は費用がかかり、手続きにも時間がかかるため、非合法の中絶が絶えない。

【保健医療概況】

医療保健サービスへのアクセスは、男女間よりも人種や職業による格差の方が大きい。白人人口の 7 割が医療保健サービスへのアクセスが確保されているのに対して、アフリカ系黒人の場合は 1 割以下である(Orkin,1998) ジェンダー政策は特に打ち出されていない(Steffen,1998)。

出生時平均余命は 65 才で、男性 60.8 才、女性 66.8 才であるが(Steffen,1998)、白人女性の平均余命が 76 才であるのに対して、アフリカ系黒人女性の平均余命は 67 才であり、人種により大きな格差がある(Orkin,1998)。1996年結核患者は、10万人中239人である(Steffen,1998)。保健医療の普及は、医師一人あたりの人口2040人、看護婦(士)・助産婦一人あたりの人口360人である。

出生時平均余命(1997年) (単位:才)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性	67	65	70	76
男性	60	59	64	69

出典:CEDAW,First South African Report,1997、Orkin,1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

安全な水の普及率は、都市 99%、農村 53%であり、衛生施設も都市部 85%に対して農村部 12%と地域格差が著しい(UNICEF,1998)。アフリカ系黒人の 71%の家庭では水汲みにより水を確保している。白人家庭で水道が普及しているのとは対比的である(Orkin,1998)。

保健施設への距離(1997年) (単位:%)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
<保健施設への距離>				
1km未満	23	28	24	28
1km以上5km未満	34	43	48	44
5km以上	42	29	29	28

出典:October Household Survey,1995、Orkin,1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

医療補助(Medical Aid)を受けられる人々* (1995年) (単位:%)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性	8	20	27	72
男性	11	21	31	73

出典:October Household Survey,1995、Orkin,1998より

*主にフォーマル・セクターで医療補助を受けることができる人々および被扶養者

* Colouredと呼ばれる混血人種

【栄養/母子保健】

出産介助比率は82%(90-97年平均)と高いが、妊産婦死亡率は出生10万人あたり230人と所得水準に比較して高い。妊産婦の25%は鉄欠乏性貧血症であり、妊産婦と授乳婦の多くは、ビタミンAとヨウ素が不足している(Steffen,1998)。一才児の予防接種実施率(90-95年)は、BCG95%、DPT73%、経口ポリオ84%、麻疹76%である(UNICEF,1998)。

出産場所(人種別)(1995年)		(単位:%)		
	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
病院	68	80	91	94
クリニック	14	6	3	5
その他	18	14	5	2

出典:October Household Survey, 1995、Orkin,1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

【家族計画】

家族計画実行率(90年-97年)は50%である(UNICEF,1998)。合計特殊出生率がまだ3.9人であり、人口増加率は2.3%である(UNICEF,1998)。40%のアフリカ系黒人女性は注射による避妊を行っており、経口避妊は、白人、有色人、インド人の間で主に行われている。家族計画プログラムは、郡保健所(District Health Authority)で実施されており、女性用コンドームを含むコンドームの普及と配布を行っている(Steffen,1998)。中絶法(Choice of Termination of Pregnancy Act)が1997年に施行され、妊娠初期12週間以内の申し立てにより中絶が許されることになった。私立病院やクリニックでの中絶は費用がかかり、また、州立病院は手続きに時間がかかるため、合法的に中絶ができるにもかかわらず、非合法の中絶が絶えない(Steffen,1998)。子供を持つ女性の29%は、非婚または未婚である(Orkin,1998)。

避妊使用比率(人種別性別)(1995年)		(単位:%)		
	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性	61	75	77	74
男性	15	22	21	45

出典:A National Household Survey,1995、Orkin,1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

【HIV/AIDS/STD】

HIVの感染者は年々増加している。保健省で行ったHIV調査によれば、特にアフリカ系黒人の女性に多く、1995年には10.8%の妊産婦がHIV感染者とされている(Orkin,1998)。1996年には、妊産婦の14%がHIV感染者であり、10代の妊娠の19%がHIV感染者である(Steffen,1998)。

HIV感染増加状況(人種別)(1995年)				
	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
1991年	1%	1%未満	1%未満	1%未満
1993年	5%	1%	1%未満	1%未満
1995年	11%	2%	3%	1%未満

出典:A National Household Survey,1995、Orkin,1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

3-3 農林水産業分野

農林水産業分野の概況

-男性の農業従事者 16%に対して、女性の農業従事者は 7%である。
 -女性は水汲み、薪集めなどに時間がかかるために村落での意思決定に関わることが少なく、農業普及などの研修も参加できないことが多い。
 -土地改革でジェンダーに関して留意すべき点は、女性の土地へのアクセスを制限する法律を撤廃することであり、女性の意思決定への参加を促進し、戸主名だけでなく世帯のメンバーの名前による土地登録や女性の無償土地獲得の優遇措置を行うようにすることである。

【WID/ジェンダー関連政策】

土地農業省(DLA)の政策関連の資料によれば、女性関連プログラムの予算配分はない。小規模農業経営者に対する予算は農業経営者に対する予算の6.6%を占めているのみである。女性を対象とした経済活動支援についての言及は特にない(Steffen,1998)。

【農業普及】

NGOへのインタビューによれば、土地事業・農業局内部で予算・技術・時間が不足している。1994年に通過した法律により女性が農業活動へ参加することが可能となったが、時間や技術が不足しているという。また、1998 年に出された貧困と不平等に関する報告書でもこれを裏付ける報告がなされている(Steffen,1998)。

【土地所有】

政府は人々が土地所有の権利を再確保できるように土地改革(tenure reform)を開始している。現在でも男性にのみ免役地代の土地登録権の相続が認められている。自由保有登録は個人に相続の決定権があるが、一般的には女子には相続されない。慣習法によれば、結婚した男性のみが戸主となり、土地の権利を所有しているという(Small and Mhaga,1996、Steffen,1998より)。

土地改革に関する政府報告書では、ジェンダー関連で改革すべき点は、女性の土地へのアクセスを制限する法律を撤廃することであり、女性の意思決定への参加を促進し、世帯のメンバーの名前による土地登録(戸主名だけによらない)や女性の無償土地獲得の優遇措置の実施を行うようにすることとされている(Steffen,1998)。

【小規模金融と起業家育成】

EU は 1994 年に南アフリカの小規模起業家育成に関する包括的な報告書をまとめている。これによれば、ほとんどの小規模起業家には金融サービスへのアクセスが限られている(Steffen,1998)。小規模起業の技能開発のためのコースは、都市で開かれることが多く、交通の便の悪い農村地域からの出席には高い費用がかかる。しかも、実際のコース内容は都市部で必要とされるものがほとんどであり、農村部での必要性を踏まえていない(Steffen,1998)。

1996 年貿易工業省(DTI)は、ニツイカ企業促進事業団(Ntsika Enterprise Promotion Agency)を政府と民間の中間的な組織として発足させ、非金融の研修や情報サービスを提供している。女性開発銀行(WDB)は融資組織として農村女性を対象にプログラムを実施している。

【農村女性】

国際援助機関が実施しているプロジェクト以外では、農村女性組織でもっとも活発に全国レベルの活動を展開しているのは農村女性運動(Rural Women's Movement)である。農村女性のエンパワーメントを目的に、所得向上プロジェクト支援のパイプ役として活動している。男性の農業従事者16%に対して、女性の農業従事者は7%である(Orkin,1998)。女性は再生産活動(水汲み、薪集め)に時間をとられることが多いため村落での意思決定に関わることが少なく、農業普及などの研修にも参加できないことが多い(Steffen,1998)。

薪を使用する世帯 (1995年)

	薪使用世帯/各人種世帯
アフリカ系黒人世帯	41%
有色人世帯*	19%
インド人世帯	1%
白人世帯	1%

出典:October House hold Survey,1995、Orkin,1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

3-4 経済活動分野(鉱工業・手工業・サービス業等)

経済活動分野の概況

- 全体の失業率が29.3%であるのに、女性の失業率は38.0%である。
- 女性失業者の内訳は87.8%がアフリカ系黒人、1.4%がインド人、7.2%が有色人、3.7%が白人である¹。
- 大多数のアフリカ系黒人女性の賃金労働者の労働条件は、国際的な労働基準より劣っている。
- 3分1の労働者が労働組合に参加しており、男性35%、女性29%の参加率である。

【労働状況】

男女別で職業別就業状況をみた場合(1995年)、鉱業は男性が就業人口の7%が就業しているのに対して、女性は0%である。製造業も男性17%に対して、女性12%、建設業は男性7%に対して、女性1%とこれらの業種では女性の比率は低い。一方、女性の比率が男性を上回っているのは、貿易(男性16%、女性20%)、サービス業(男性18%、女性48%)、金融(男性6%、女性7%)である(Orkin, 1998)。

全体の失業率が29.3%であるのに、女性の失業率は38.0%である(Steffen, 1998)。女性失業者の内訳は87.8%がアフリカ系黒人、1.4%がインド人、7.2%が有色人、3.7%が白人である(CSS, 1998, Steffen, 1998より)。大多数を占めるアフリカ系黒人アフリカ女性の状況を変えるには至っていない。大多数のアフリカ系黒人女性の賃金労働者の労働条件は、国際的な労働基準より劣っている。憲法では保障されているものの、実際には大きな格差が存在する(Steffen, 1998)。

賃金比較:時給(Rands per hour)(1995年) (単位: Rands)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性	7.67	7.07	11.99	17.56
男性	8.61	8.63	16.19	29.13

出典:October Household Survey, 1995, Orkin, 1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

公務部門管理者比率(人種別性別)(1997年)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性	7%	1%	1%	5%
男性	29%	4%	3%	51%

出典:Orkin, 1998

* Colouredと呼ばれる混血人種

経営者数およびその女性比率(人種別性別)(1991年)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性数	120,622人	8376人	7,643人	87,476人
男性数	202,718人	34092人	44,827人	306,872人
女性/全体	37.3%	19.7%	14.6%	22.2%

出典:Beijing Conference Report 1994

* 経営者または自営業者、小規模零細も含む

* Colouredと呼ばれる混血人種

人種別性別失業比率(人種別性別)(1998年)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性	87.8%	7.2%	1.4%	3.7%
男性	87.4%	7.8%	1.7%	3.2%

出典: CSS, 1998, Steffen, 1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

¹ CSS, 1998 を基にした統計であるが、四捨五入のため合計100とならない。表の人種別性別失業比率も同様である。

【インフォーマル・セクター】

1995 年世帯調査によれば、インフォーマル・セクターに従事している人口は 170 万人で、アフリカ系黒人が 86%、白人 2.2%、有色人 7.6%、インド人 4.4%とされる(OHS,1995、Steffen,1998 より)。インフォーマル・セクターの36%が街頭での物売りや非登録の店を経営して働いている。0.7%のインフォーマル・セクターが製造業関連とされている(May.J.,1998、Steffen,1998)。

【小規模零細企業】

1996年貿易工業省(DTI)は、ニツイカ企業促進事業団(Ntsika Enterprise Promotion Agency)を政府と民間の中間的な組織として発足させ、非金融の研修や情報サービスを提供している。女性開発銀行(WDB)は融資組織として農村女性のみを対象にプログラムを実施している(Steffen,1998)。低所得の農村零細企業者を対象に農村金融ファシリティ(Rural Finance Facility などの金融サービスがあるが、この利用者の 90%が女性である(Steffen,1998)。

アフリカ系黒人をアパルトヘイト下で技術訓練から排除してきたため、白人男性を中心に技術教育がなされてきたとされる(Steffen,1998)。南アフリカの人材育成として大多数のアフリカ系黒人に対する技術教育がこれからの課題とされているが、特に農村女性には機会が限られている(Steffen,1998)。

【働く女性支援】

3分1の労働者が労働組合に参加しており、男性35%、女性29%の参加率である(Orkin,1998)。人種別では、アフリカ系黒人女性がもっとも参加率が高く36%の女性がなんらかの組合に属している(Orkin,1998)。

自営女性組合(Self-Employed Women's Union, SEWU)は、クワズルナタル州、東部ケープ州、西部ケープ州、北部ケープ州の自営女性を支援している。自営女性組合は、自営女性への仕事の照会サービスのみならず、女性関連の政府施策に関する圧力団体でもある(Steffen,1998)。南アフリカ貿易組合会議(Congress of South African Trade Unions, COSATU)はジェンダー担当を設置し、組合活動を通しての研修や能力形成の機会を得るようにしている。ストックベル(Stokvels)はコミュニティを基礎とした貯蓄クラブであり、正規の金融機会から融資を受けられない女性を対象に一定の回転資金を会員に融資している(Steffen,1998)。

労働組合参加率 (1995年)

(単位:%)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
女性	36	28	32	28
男性	39	29	29	17

出典:October Household Survey,1995、Orkin,1998より

* Colouredと呼ばれる混血人種

女性戸主比率(1993年)

(単位:%)

	アフリカ系黒人	有色人*	インド人	白人
農村部	28	2	0	9
都市部(首都圏以外)	29	30	16	10
首都圏	35	19	10	15

出典:World Bank Study,Beijing Conference Report1994より

* Colouredと呼ばれる混血人種

4. 国際機関・その他の機関の WID/ジェンダー関連援助実績

プロジェクト	実施機関	援助機関	期間	内容
<ジェンダー関連>				
	Office for the Status of Women	Denmark		Justice, Land Reform, Human Rights and Democracy, Education and Rural Water Supply and Sanitary
	<ul style="list-style-type: none"> • Women's Development Bank • Mvula Trust • Local and Provincial Government Support Program • Community Based Organization Support Program: Soetfontein Rural Development Association • Kagiso Trust Bursary Program • Micro-Projects Program • National Housing Forum: Johannesburg Housing Association • Micro-Enterprise Projects: Independent Business Enrichment Center 	Kagiso Trust (The European Union and Japanese, Canadian, Scandinavian Governments)		Education and Training, Community Development Support Programs, Agriculture and Rural Development Programs – with Gender as an Underlying Issue within These Sectors.
	Commission on Gender Equality	CS Mott Foundation	End-Sept '98	Series of Workshops, Research and Public Awareness Campaign
	Community Based Development Program (CBDP)	CS Mott Foundation	Ended 1997	General Purposes and Gender Project
	Gender Advocacy Program	CS Mott Foundation		Women and Local Government. Increased Representation in Local Government.
	Women's Institute for Leadership Development and Democracy(WILDD)	CS Mott Foundation	End-Dec '98	OD, Strengthening and Consolidating WILDD's programmes
	Women's leadership and Training Project	CS Mott Foundation	End-Dec'98	Supports Project Targeting Young Black Women and Girls
	IDASA	CS Mott Foundation		Women's Budget Initiative in Partnership with the Justice Committee on the Improvement of the Quality of Life and Status of Women, Third Women's Budget
Women Workers Project	International Labour Research and Information Group (ILRIG)	CS Mott Foundation		Local Election, Constitution Participation Awareness
	Women's Development Foundation	UNDP		Training Women Councilors
	<ul style="list-style-type: none"> • National Network on Violence Against Women • Office on the Status of 	UNDP		Projects in Partnership with the Department of Welfare and the OSW

	Women (OSW) • Women's Net (Commission on Gender Equality and Sangonet)			
	Commission on Gender Equality (CGE)	Department for International Development, South Africa (DFID)		Development of Public Education and Awareness Programs. - support for the next three years to strengthen the CGE's capacity to deliver its mandate – develop regional offices, and work in election, implementing public awareness programs in rural areas.
	Soul City/National Network on Violence Against Women	DFID		3 year project to establish and support the network, and a multi media campaign on violence against women All sectors supported incorporate gender.
	GETNET's (Gender Training and Education Network) Gender Training of Men	UNICEF		Focus on the Girl Child in UNICEF Programs
	NIPILAR	UNICEF		Focus on Programs on Girl Child
	The CACE/DBSA's Audit of Gender Related Data Sources	UNICEF		
	Department of Education, Gender Equity Task Team	UNICEF		Continuing Support For GETT, Mainstreaming Gender within The Department, Linking with SADC Countries, Gender In Curriculum Development
	People Opposing Women Abuse (POWA)	Netherlands		Focus on Violence Through Women's Ngos
	Gender Education and Training Network (GETNET) Hivos	Interfund		Gender Awareness with NGO's Government Departments and Private Sector(including a program for men only).
	Masimanyane Women's Support Center	Interfund		Lobbying and Advocacy Project
	NISAA, Institute for Women's Development	Interfund		General Support
	Advice Desk for Abused Women (DBN)	Interfund		
	People Opposing Women Abuse (POWA)	Interfund		Community Outreach Program in Katorus
	Women on Farms Project (Cape Town)	Interfund		General Support
	Ilitha Labanthu	Interfund		General Support
	Rural Women's Movement	Interfund		Organizational Development in Sub-regional Women's Committees
	National Land Committee-Gender Program	Interfund		Gender Task Group
	Self Employed Women's Union	Interfund		General Support
	People's Dialogue/ Homeless People's Federation	Interfund		Women's Building Project
	Women's Leadership Training Project (JHB)	Interfund		Skills Development

	National Association of People Living with HIV and AIDS	Interfund		General Support
	Peoples Aids Action Group (Pietermaritzburg) Tugela AIDS Project (TAP) Umanyano Lwezizukulwana (Cape Town, Women's Health) AGENDA	Interfund		Focus on gender within all sectors supported: Literacy, Land and Rural Development, Youth Development, Enterprise Education, HIV/AIDS Awareness, Human Rights.
		World Bank		Poverty Assessment and Cross Cutting Issue in Health, Education Land Reform
	Malibongwe	European Union		Women's Rights Program
	Center for Criminal Justice	European Union		Women's Rights Program
	Gender Consortium Manual	European Union		Development of Resource and Training Manual, Membership of 10 Organizations Gender as a Cross-Cutting Issue
	Gauteng Self Employed Women's Association	Oxfam Canada (GAD Fund)		Institutional Development
	Masimanyane	Oxfam Canada (GAD Fund)		NGO Shadow Report on CEDAW
	Hlomelikusasa (Lawyers for Human Rights and Center for Legal Studies (Kwa/Nat)	Oxfam Canada (GAD Fund)		Pilot Program in Two Courts in Greater Dbn Area, and Rural Areas in Kwa/Nat
	Cape Town Rape Crisis			Institutional support
	POWA (Gauteng) People Against Human Abuse (PAHA, Pretoria) Women's Leadership Training (GRAIL) Women's Health Project (WHP)	Oxfam U.K and Ireland		Focus on Violence through women's NGOs. Gender a Cross-Cutting Issue with All Projects
	Life Line/Child Line	TNDT		Community Outreach Programs
	Helping Hand Shelter	TNDT		Shelter for Abused Women
	Progressive Primary Health Care Project	TNDT		Masikhanyise Women's Wellness project
	Rural Women's Movement	TNDT		Capacity Building
	Center for the Study of Violence and Reconciliation (WITS)	Ford Foundation		General
	National Institute for Public Interest Law and Research (NIPILAR)	Ford Foundation		Promoting Legal and Human Rights of Women
	Center for Applied Legal Studies (CALS)	Ford Foundation		Gender Project
	AGENDA	Ford Foundation		Media
	Gender Equity Unit (University of the Western Cape)	Ford Foundation		Women and Gender Studies Program
	Forum for African Women Educationalist South Africa	Ford Foundation		General
	South African Social Sciences Research Council	Ford Foundation		Audit of Race and Gender Distribution within the Social Science and Humanities Research Sector

	Center for Rural Legal Studies	Ford Foundation		Capacity Building, Effective Collaboration and Policy Reforms Addressing the Needs of Rural Women
	National Land Committee	Ford Foundation		Capacity Building, Effective Collaboration and Policy Reforms Addressing the Needs of Rural Women
	Rural Women's Movement	Ford Foundation		Capacity Building, Effective Collaboration and Policy Reforms Addressing the Needs of Rural Women
	Transvaal Rural Action Committee	Ford Foundation		Capacity Building, Effective Collaboration and Policy Reforms Addressing the Needs of Rural Women
	Department of Justice	USAID		Directorate on Gender
<教育>				
Women in Local gvt. Project.	Women's Development Foundation	CS Mott Foundation		Training for Women in Free State, Gauteng, E.Cape, Nrth West, and Northern Provinces
	Agisanang Domestic Abuse Prevention and Training (ADAPT)	CS Mott Foundation	End-Dec'98	Services, Public Education and Policy Advocacy
	Pre and Post Beijing Process through WNC Education of Women Politicians with WDF; Women's Empowerment Unit in Speakers Office Commission on Gender Equality	Sweden		Housing, Education and Public Administration, All Projects Have Gender as a Cross-Cutting Issue.
	Sexual Harassment Education Project (SHEP)	Oxfam Canada (GAD Fund)		Sexual Harassment Education and Training/Research
	GETNET	Oxfam Canada (GAD Fund)		Gender training and Research, Program for Men
	FAMSA, Black Sash, PACSA and NICRO	Oxfam Canada (GAD Fund)		Victim Support Program, Educative Support for Women in PMB Court
	Ilitha Labantu (W.Cape)	Oxfam Canada (GAD Fund)		Youth Development- Education And Training on Women and Violence
	Women's National Coalition	TNDT		Gender Education Programme
	Mpepu Self help Projects (Mpumalanga)	TNDT		Technical Assistance
	Siyabonga Development project	TNDT		Technical Assistance
	Maphutha Sewing Club (North.P)	TNDT		Technical Assistance
	Skills Development Co-operatives (GTG)	TNDT		Technical Assistance
	Tshwaranang Legal Advocacy Center to End Violence Against Women	Ford Foundation		Advocacy, Research And Education on Violence Against Women

	Women's National Coalition	Ford Foundation		Education Campaign on CEDAW
	Women's Development foundation (WDF)	Ford Foundation		Research, Training and Public Policy and Advocacy
<保健医療>				
	National Network on Violence Against Women	United Kingdom		Health Education and Governance
	Umanyano Lwezizukwana (W.Cape)	Oxfam Canada (GAD Fund)		Institutional Support (HIV/AIDS and Women)
<農林水産鉱工業>				
	Women on Farms Project	CS Mott Foundation	end-Dec '98	Support for Developing More Structured Program for Working with Women on Farms in W. Cape
	Hlomelikusasa (Kwa/Nat)	CS Mott Foundation	end-Au'98	Skills Training for Rural Women
<経済活動>				
	Mafebe (Rural project)	Interfund		Income Generating Projects
	CASE and Idasa, South African Women's Budget	Oxfam Canada (GAD Fund)		Women and Economy, Macro Financial Issues
	Khanya College, Economic Literacy Project	Oxfam Canada (GAD Fund)		Women And Economy, Economic Literacy For Gender Activists
	DWEBA- Development of Dynamic Women's Enterprise in Business and Art	Oxfam Canada (GAD Fund)		Craft Production , Micro Enterprise for Disadvantaged Women, Training and Marketing Skills, Technical Skills. Facilitate Networking
	Community Women's Institute(Eastern Cape)	TNDT		Kulani Project, Training & Small Business
	Triple Trust Organisation (West.C)	TNDT		Small Business and Training
	Gauteng Self Employed Women's Association	Ford Foundation		Training, Research and Advocacy Programs for a Membership Organization of Women's Informal Enterprises
	Ikhwezi Lamakhosikazi	Ford Foundation		Addressing the Needs of Small Scale Business

InterFund : (NOVIB, HIVOS, Ibis-Denmark, Joseph Rowntree Charitable Trust, Comic Relief UK, Norwegian Students and Academics International Assistance Fund)

TNDT : Transitional National Development Trust

5. WID/ジェンダー情報リソース

5-1 関連機関、人材、NGO リスト

【国際機関】

名称	実績など	連絡先
United Nations Children's Fund (UNICEF)		T(012)338-5230
United Nations Development Program(UNDP)		T(012)338-5011
European Union (EU)		T(012)464-319

【政府機関】

名称	実績など	連絡先
Commission on Gender Equality (GCE)		T(011)403-37182 F(011)403-7188 cgeinfo@cge.org.za http://www.cge.org.za
Gauteng Provincial SMME Desk	Policy Units	T(011)355-8000 F(011)355-8049
Joint Committee on the Improvement of the Quality of Life and Status of women	Parliamentary Committee	T(021)403-3034 F(021) 403-3597
Department of Agriculture		T(012) 319-6000 F(012) 326-3454
Department of Education		T(012)312-5411/2
Department of Welfare,		T(012)312-7500 F(012)312-7684
Ntsika Enterprise Promotion Agency Selloane Matoase-Head of Target Assistance Unit	Functions as an Intermediary between Government. Private Sector and Service Providers	T(012)341-2017 F(012)341-1929 Info@ntsika.org.za
Office on the Status of Women (OSW)		Tel: (012)319-1500
Parliamentary Women's Caucus		T(021)403-3102 F(021)461-0462

【NGO】

名称	実績など	連絡先
African Gender Institute(AGI)	Operate Provincial Offices to Assist Rural Women	T(021) 650-2970/1 F(021)685-2142
Agenda	Journal with National Distribution	T(031)224-184 F(031) 223-930 director@agenda.org.za

Agisanang Domestic Abuse Prevention and Training	Service Provision for Abused Women, Men's Group, Lobbying, Advocacy And Training	T(011) 855-3305 F(011) 885-3309
Black Sash	Operates Advice Offices Nationally. Human Rights, Social Security	T(011) 834-8361
Child Maintenance Network (CMN)	Campaign to Change State Maintenance Grants	T(021) 959-3606 F(021) 959-2411
Community Based Development Program (CBDP) Gender	Training and Mentoring, Empowering Women in Leadership	T(011) 624-2507 F(011)624-3034
Gauteng Self Employed Women's Association (GASEWU)	Women in The Informal Sector, Lobbying, Advocacy, Skills Development and Service Delivery	T(011)333-6696 F(011)333-696
Gender Advocacy Project (GAP)	Cape Town Based, Working in Reproductive Health, Domestic Violence, Social Welfare Policy and Women in Local Government	T(021)686-7590 F(021)686-7593
Gender Education and Training (GETNET)	Gender Training and Awareness	T(021)637-8820 F(021)637-8774 getnet@iafrica.com
Hlomelikusasa	Based in Durban. Education on Human Rights, Skills Training, Lobbying and Advocacy and Self Help Projects	T(031)301-0478 F(031)301-0478
Lawyers for Human Rights (LHR) Gender Desk	Advocacy, Lobbying	T(031)260-2487 F(031) 260-2559
MVULA Trust-Ned Breslin, Health & Hygiene Manager for Water and Sanitation	Water and Hygiene, Rural Projects, Training,	T(011) 403-3425 F(011) 403-1260
Masimanyane Women's Support Center	Service Provision, Training and Advocacy and Lobbying for Abused Women, Research	T(0431) 439169
National Land Committee (NLC)	Members: Association for Rural Advancement, Farm Workers Research And Resource Project, Rural Action Committee, Surplus People's Project, Nkizi Development Association	T(011)403-3803 F(011)339-6315 NLC@wn.apc.org
National Network on Violence Against Women. Regional Network	A National Network of NGO's and GVT Working Towards the Eradication on Violence Against Women	T(011)642-4345/6 F(011) 484-3195
Olive	Organizational Development and Training	T(031) 253947 F(031) 252114
Rural Women's Movement (RWM)	National, Works for the Empowerment of Rural Women. Income Generating Projects, Training, Advocacy	T(011) 334-1939 F(011) 334-0099
Reproductive Rights Alliance (RRA)	Membership of Organizations , Reproductive Health and Well Being	T(011)403-2101 F(011)403-1015

Rural Support Services (RSS)	Water Sanitation and Health Provision in Eastern Cape	T(0431) 430051 F(0431) 432503
Sexual Harassment Education Project (SHEP)	National Education, Policy With Labour and Business	T(011)403-5650 F(011) 403-7535
Self Employed Women's Union (SEWU)	Durban Based. Focus on Self Employed Women in Survivalist Sector. Lobbying, Advocacy and Skills Development	T(031) 304-6504 F(031) 304-6503
Tshwaranang Legal Advocacy to End Violence Against Women	Lobbying and Advocacy, Education and Information.	T(011) 403-4267 F(011) 403-4275
Transvaal Rural Action Committee (TRAC)	Training, Advocacy, Research, Land Rights and Monitoring	T(011) 233-1060 F(011) 834-8385 TRAC@wn.apc.org
Women's National Coalition (WNC)	Advocacy, Monitoring, Education and Training	T(011) 331-5958 F(011) 331-5957 Beijing@wn.apc.org
Women's Development Foundation	Leadership Training, Women's Effective Participation in Government	T(011) 403-4267 F(011) 403-4275 Wdf@icon.co.za
Women's Development Bank(WDB)	Micro Loans to Poor Rural Women in Northern Province	T(011) 726-4230
Women's Health Project (WHP)	Resource Center, Policy, Research, Training, Information Development and Dissemination	T(011) 489-9919 F(011) 489-9912
Women on Farms Project (WFP)	Rights Education, Capacity Development and Advocacy for Women on Farms	T(011) 887-2960 Wp@wn.apc.org
Women's Institute for Leadership Democracy and Development (WILDD)		T(011) 836-5656 F(011) 836-5652

【調査機関】

名称	実績など	連絡先
Centre for Applied Legal Studies Gender Project	WITS	T(011)403-6918 F(011)403-2341
Community Agency for Social Enquiry (CASE)	WITS, Research on Policy and Justice Response to Violence Against Women	T(011)403-4204 F(011)403-1005
Center For the Study of Violence and Reconciliation	Policy Research Training and Advocacy, Land Reform, Agriculture, Rural Democracy	T(011) 403-5650 F(011) 339-6785
Center for Rural Legal Studies (CRLS)		T(021) 883-8032 F(021) 885-6076

Human Sciences research Council (HSRC) Women in Research	Women's Participation in Academia and Research	T(012)302-2999 F(012)302-2892
Minerals and Energy Policy Center (MEPC)	Policy Research on Minerals and Energy Sectors	T(011) 403-8013 F(011) 403-8023 Info@mepc.org.za
National Institute for Public Interest Law and Research (NIPILAR)	Gender Awareness and Training, Promoting CEDAW and Beijing Platform of Action	T(012)328-5901 F(012) 328-5831

【コンサルタント】

名称	実績など	連絡先
Sally Shackleton and Lindsey Breslin	Gender and Violence against Women. Research, Materials Development, Training	(011)837-6121 (011)648-9596 sallys@hixnet.co.za
Shelley van der Merwe	Senior Social Scientist, SRK Consulting	(011) 441-6144
Tracey Devonport	Executive Woman's Club	(011) 485-1823

5-2 報告書、資料リスト

【社会/ジェンダー調査・分析】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Country Gender Profile: South Africa	Sally Baden, Shireen Hassim & Sheila Meintjes	1997	SIDA

【女性一般】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Women and Men in South Africa	CSS	1998	CSS (http://www.css.gov.za)
Poverty and Inequality in South Africa	Editor: Julian May	1998	The Office of the Executive Deputy President and the Inter-ministerial Committee for Poverty and Inequality
Creating Action Space: the Challenge of Poverty and Democracy in South Africa	Edited by: Conrad Barberton, Michael Blake and Hermien Kotze	1998	IDASA
The Third Women's Budget	Editor: Debbie Budlender	in print (1998)	IDASA, CapeTown
The Women's Net	Sangonet and the Commission on Gender Equality	1998	http://womensnet.org.za
Living in the Western Cape: Selected Findings of the 1995 October Household Survey	FM Orkin	1998	CSS
Beyond Inequalities: Women in South Africa	Tania Flood, Miriam Hoosian, Natasha Primo	1997	South African Research and Documentation Center (SARDC) or the University of the Western Cape, Gender Equity Unit
Convention for the Elimination of All Forms of Discrimination Against Women: First South African Report		1997	Women's National Coalition (WNC)
Women, Gender and Policy Making in the South African Context In Development Southern Africa Vol.14 No.4	Debbie Budlender	December 1997	DBSA
Development Update: Quarterly Journal of South African National NGO Coalition and Interfund Vol. No.3 1997	Interfund	1997	Interfund
Statistics in Brief, Republic of South Africa	Central Statistical	1997	CSS

	Service(CSS)		
Money Matters: Women and the Government Budget	CASE	1997	CASE, CapeTown
Gender and Development, Gender Programming Under Lome VI Mission report on South Africa	Jo Beall	1997	The European Union Directorate General for Development
Beijing Conference Report: 1994 Country Report on the Status of South African Women	Women's National Coalition	1994	http://wn.apc.org/beijing/status.html (Women's National Coalition)
Rural Women in Development-Issues and Policies in Agenda No.18	Mmakgomo Tshatsinde	1993	Development Bank of South Africa (DBSA)

【教育分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Poverty and Education in South Africa- a Poverty Hearings Background Paper	Salim Vally, Linda Chilsholm and Shireen Motala (Education Policy Unit)	1998	SANGOCO
Gender Equity in Education	Gender Equity Task Team	1997	Interfund

【保健医療分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Poverty and Health in South Africa- a Poverty Hearings Background Paper	Lucy Gilson	1998	South African NGO Coalition (SANGOCO)
Women of the World; Laws and Policies Affecting their Reproductive Lives	Center for Reproductive Law & Policy	1997	Women's Health Project (WHP)
ICD-10 International Statistical Classification of Diseases and related Health Problems	CSS	1996	CSS

【農林水産業分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Poverty, Land and Rural Development in South Africa – Poverty Hearings Background Paper	Marc Wegerif (Nkuzi Development Association)	1998	SANGOCO
Women, Land and Authority	Shamim Meer	1998	National Land Committee (NLC)
Land Update, No 66, Focus on Gender	National Land Committee (NLC)	1998	NLC
Employment Strategy for the Mining Sector-	Richard Goode,	1997	Minerals and

Report to the Department of Labour to Support the Development of Employment Strategy	Peter Lewis and Shelly van der Merwe		Energy Policy Center (MEPC)
Children Poverty and Disparity Reduction	National Institute for Economic policy (NIEP)	1996	Office of the President/NIEP
Women on Farms	National Women on Farms Conference	1996	CGE
Farm Labour Review-Farm Workers and Agriculture in South Africa	The Farm Workers Research and Resource Project	November 1996	DBSA
Man Shoots Wife- a Pilot Study Detailing Intimate Femicide in Gauteng, South Africa	Lisa Vetten	1995	People Opposing Women Abuse (POWA)
Women, Agriculture and Rural Development in South Africa	Hester Roussow	1994	DBSA

【鉱工業分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Poverty and Economics in South Africa- Poverty Hearings Background Paper	James Heintz and Conrad Jardine (National Labour and Economic Development Institute)	1998	South African NGO Coalition (SANGOCO)
Women Power: aspects of work life in Agenda No. 35	Barney Erasmus	1997	DBSA
Women in Rural Economies	Center for Rural Legal Studies	1996	CGE
PRODDER Newsletter, Volume 8 number 1 first Quarter (Focus on Small Business Development)	Program for Development Research, Human Sciences Research Council (HSRC)	1996	HSRC
The White Paper on National Strategy for the Development and Promotion of Small Business in South Africa	Department of Trade and Industry (DTI)	March 1995	Department of Trade and Industry (DTI)
Micro-enterprise Development in South Africa	Edited by Ros Hirschowitz and Mark Orkin, with Christian Rogerson and David Smith	1994	European Union and Community Agency for Social Enquiry (CASE)

6. 参考文献

- Steffen, Robertson and Kirsten (SA)(Pty)Ltd,1998
Country Profile Study on Women in Development in South Africa
- Reconstruction and Development Programme,1996
Children, Poverty and Disparity Reduction
- Catherine Albertyn,1995
Mainstreaming Gender National Machinery for Women in South Africa, Center for Applied Legal Studies,University of the Witwatersrand,Johannesburg
- Beall, Jo Dr.1997
Gender and Development,Gender Programming Under Lome Mission Report on South Africa, Royal Tropical Institute, The Netherlands
- Beijing Conference Report,1994
Country Report on the Status of South African Women
- Orkin, FM. Dr.1998
Women and Men in South Africa- Central Statistics
- CSS Information,1997
Statistics in Brief, Republic of South Africa
- Republic of South Africa,1997
The Report of Convention for the Elimination of All Forms of Discrimination Against Women
- UNICEF,1998
The State of The World's Children,1998, Oxford University Press
- UNESCO,1998
World Education Report1998, UNESCO Publishing
- E.I.U.
Country Profile, South Africa1997-98

外務省中アフリカ第2課、1994、『南アフリカ共和国概要』
国際協力推進協会、1995、『南アフリカ開発途上国国別経済協力シリーズ』
世界銀行、1997、『世界開発報告』
国連開発計画 (UNDP)、1997、『人間開発報告』

<ローカルコンサルタント使用資料>

- Barberton,C and Woolard,I.,1998
The Extent of Poverty and Inequality in Creating Action Space, the Challenge of Poverty and Democracy in South Africa,Idasa, Cape Town
- Bozzoli,B.,1992
Women of Phokeng,Raven Press, Johannesburg
- Budlender,D.,1997
“Women,Gender and Policy Making in the South African Context”,
Development Southern Africa,14(4:513-529)
- Budlender,D.,1996
“Introduction and Profile of South African Women” *The Women's Budget, IDASA,Cape Town*
- Budlender,D.(forthcoming)
The Third Women's Budget, IDASA,Cape Town
- Blake,M.,1998
Are the poor being heard? in Creating Action Space,the Challenge of Poverty and Democracy in South Africa, IDASA,Cape Town
- Central Statistical Service,1997
Statistics in Brief,CSS,Pretoria
- Central Statistical Service,1998
Women and Men in South Africa,CSS,Pretoria
- Central Statistical Service,1998
Living in the Western Cape.CSS,Pretoria

- Center For Rural Legal Studies,1996
Women in Rural Economies,University of Stellenbosch
- Chamber of Mines of South Africa,1995
South African Mining Industry: Statistical Tables,
 Chamber of Mines, Johannesburg
- Crush,J.and James,W.,1995
Introduction to Crossing Boundaries:Mine Migrancy in a Democratic South Africa,IDASA and IDRC,Cape Town
- Department of Education and Training, 1997
Gender Equity in Education, Report of the Gender Equity Task Team,
 Wolpe A,Quinlan O, Martinez L..DET, Pretoria
- Department of Land Affairs and Agriculture,1997
Guidelines to the Department of Land Affairs Land Reform Programme
 Department of Land Affairs and Agriculture, Pretoria
- Department of Trade and Industry,1995
White Paper on National Strategy for the Development and Promotion of Small Business in South Africa,DTI
- Department of Water Affairs,1995
White Paper on Water and Sanitation, DWAF
- Erasmus,B.,1997
Women Power:Aspects of Work Life, Agenda35:24-28
- European Union Directorate General for Development, Beall,J.,1997
Gender and Development:GenderProgramming Under Lome ,Mission Report
 on South Africa
- Fester,G.,1997
Women's Organizations in the Western Cape:Vehicles of Gender Struggle or Instruments of Subordination in Agenda 34,Durban
- Goode R.Lewis P.Van der Merwe S,1997
Employment Strategy for the Mining Sector, A Report to the Department of Labour to support the Development of an Employment Strategy, Mineral and Energy Policy Center, Johannesburg
- Govender,P.,1997
Introduction to the Second Women's Budget,IDASA,Cape Town
- Govender,P.,1998
Draft Report on Women, the Budget and the Economy on the Women's Net:<http://www.womensnet.co.za>
- Health Systems Trust,1997
South African Health Review, Health Systems Trust,Durban
- Makgetla,NS,1995
Women and Economy :Slow Pace of Change in Agenda 24, Durban
- May,J.et. al.,1996
Experiences and Perceptions of Poverty in South Africa,
 Data Research Africa, Durban
- MaxLachlan,M and Kuzwayo.P.,1997
Bold Choices:Making the South African Nutrition Strategy Work.
 Development of Bank of Southern Africa, Midrand
- Hirschowitz and M.Orkin,1997
Micro-enterprise Development in South Africa, European Union and Community Agency for Social Enquiry,Johannesburg
- Meers,S.,1997
Agriculture in the Second Women's Budget,Idasa
- National Women on Farms Programme,1996
Women's on Farms,Report on Women on Farms Programme Conference
- Michael Sinclair and Jacqueline Tyson,1995
National Household Survey of Health Inequalities in South Africa

- Nkopane.M.,1996
Empowering Rural Women Agenda 28, Durban
- Robinson,J.,1995
Act of Omission: Gender and Local Government in the Transition, Agenda 26,Durban
- Roussow,H.,1994
Women,Agriculture and Rural Development: An Annotated Bibliography (no publisher listed)
- Russel,D.,1989
Lives of Courage,Basic Books,Cape Town
- May,J,1998
Poverty and Inequality in South Africa,The Office of the Deputy President and Inter-Ministerial Committee of Poverty and Inequality, Pretoria
- Valley,S.,1998
Poverty and Education in South Africa: Poverty Hearing Background Paper,S.Sangoco Publication
- Primo,N.,1997
Women's Emancipation: Resistance and Empowerment in Ageda34,Durban
- Stevens,M.,1997
Health in the Second Women's Budget,Idasa
- Taylor,V.,1997
Economic Gender Injustice: the Macro Picture in Agenda 33, Durban
- Tshatsude,M.1993
Rural Women in Development -Issues and Policies in Agenda 18, Agenda Collective ,Durban
- Telele,R.,1996
Women on Farms: Challenging Servitude in their Names in Agenda 31, Durban
- UNICEF,1998
The State of the World's Children, Oxford University Press, Oxford.
- Valodia,I.,1996
Work in the Women's Budget,IDASA,Cape Town
- Watson,J.,1997
Priorising Women's Rights:the Commission on Gender Equality in Agenda 34, Durban
- Center for Reproductive Law & Policy with the International Federation Women Lawyers,1997
Women of the World, Laws and Policies affecting Their Reproductive Lives,Kenya
- Republic of South Africa,1997
The Report of Convention for the Elimination of All Forms of Discrimination Against Women

7. 用語・指標説明

<用語説明>

ジェンダー (gender)

社会的・文化的性差のこと。生物学的な性差（セックス）は、基本的には変更不可能だが、男女の役割やその相互関係を示す社会的な性差（ジェンダー）は、人々の考え方や価値観によって規定されているため、時代や地域などにより異なり、また変えていくことができる。

インフォーマル・セクター (Informal Sector)

労働統計上、雇用者のいない単独業種の経済活動の人口や家族従業者。この特徴は、単純な技術、わずかな資本、営業場所不定、最低限の被雇用者（もしくは被雇用者なし）、準適法性・登録の欠除、帳簿付けの欠如などである(ILO の定義による)。インフォーマル・セクターの労働者は、制度的・法的保護の目からもれ、不安定・低賃金労働環境に置かれることが多い。

WID (Women in Development)

女性が開発における受益者のみならず、自主的な開発の担い手であることに留意し、開発プロジェクトのあらゆる段階への女性の積極的参加の確保に配慮した開発をすすめること。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ (reproductive health / rights)

性と生殖に関する健康/権利。安全で満足な性生活を営めること、子供を産むかどうかの選択、時期、人数などを決定する自由をもつこと。

ナショナル・マシーナリー (national machinery)

男女平等を推進する国レベルの女性問題担当行政機関。女性政策の立案・実施・各省庁への男女平等な施策の実施の促進を行う。

エンパワーメント (empowerment)

個人または集団が政治・経済・社会的な力をつけていくこと。

アファーマティブ・アクション又はポジティブ・アクション (affirmative action / positive action) (積極的差別是正措置)

被差別集団が過去における差別の累積により他の集団と比べ著しく不平等な状態に置かれているような場合、格差の急速な是正のためにとられる積極的な優遇措置。

アクセスとコントロール (access / control)

アクセスは土地、労働、資金といった経済活動を行う上での資源やサービスなどを使用できること、あるいは使用する権利を有すること。コントロールは資源やサービスなどの管理について決定したり、所有したりする権利。

再生産活動

子供を生み、育てることといった「次世代を再生産」する活動と、洗濯や炊飯といった家族員が日々の生活を維持し、労働力を再生産していくための活動。

<指標説明>

インフレ率

GDP デフレーターを代用。

ジニ係数

所得分配の不平等の度合を示す係数。0 と 1 との間の値をとり、完全に平等な場合 0、完全に不平等な場合 1 をとる。0.4 以上の場合、不平等度が高いと一般的に判断される。

女性所得比率

各国比較可能な該当データがなく、UNDP の女性所得比率では、非農業部門における男性所得の 75% を女性所得として算出している。

合計特殊出生率

ある年次における再生産年令（15—49 才）の女性の年令別特殊出生率の合計。一人の女性が、その年次の年令別出生率で一生涯の間に生む平均子供数を表わす。

1 才未満乳児死亡率

出生 1000 に対する 1 才未満児死亡数の比率、すなわち 1 年間の 1 才未満児死亡数 ÷ 1 年間の出生数 × 1000。

5 才未満幼児死亡率

出生 1000 に対する 5 才未満児死亡数の比率、すなわち 1 年間の 5 才未満児死亡数 ÷ 1 年間の出生数 × 1000。

妊産婦死亡率

10 万人出産に対して、妊娠関連の原因で死亡した女性の年間あたりの人数。

出産介助率

医師、看護婦、助産婦、訓練を受けた公衆衛生従事者、あるいは訓練を受けた伝統的な助産婦のもとに出産をする割合。

低体重児率

2500 グラム以下で生まれた新生児の割合。

経口補水療法(ORT)使用率

5 才未満児の下痢に対して経口補水塩または代替溶液が使用される比率。

小中学校就学率

総就学率(または粗就学率)は学齢に関係なく就学している生徒数が学齢相当人口に占める割合。

純就学率は学齢相当の就学数が学齢相当人口に占める割合。